

あんしんを飛ばたく力に——京急グループ



ひと駅ごとに行きたいまち

# 京急線



普通電車、再発見!

# 普通電車の旅<sup>vol.</sup> ⑩



Anamori-inari · Tenkūbashi

## 穴守稲荷・天空橋 編

お稲荷さんと漁師町の面影が残る  
空港の“門前町”



## 停泊した漁船の向こうに 機影が光る東京の玄関口。

細い路地が続く町内を歩けば、ところどころに昔ながらの商店や銭湯、いくつもの稲荷神社が建ち、昭和の面影が色濃く残る穴守稲荷・天空橋周辺。多摩川が東京湾に注ぐ河口に位置し、古くから海とともに栄えてきた。江戸後期、鈴木新田（現在の羽田空港内）開墾の際、沿岸の堤防にしばしば穴があき決壊したが、堤防の上に社を祀ったところ災害が収まり作物が守られたことから、穴守稲荷神社と名付けられ、これが現在の駅名の由来にもなっている。このエピソードからもわかるように、戦前までは目の前まで遠浅の海が広がる漁師町であったが、現在でも船溜まりで漁

## の面影が残る





都心・横浜方面と羽田空港を結ぶ京急空港線。  
明治から続く歴史ある路線だ。

師が仕掛け網の手入れをするなど、漁業を営む人々の暮らしを垣間見ることが出来る。

一方、かつての広大な干潟は年々埋め立てが進み、1931(昭和6)年にその土地を利用した羽田空港が開港。以来、羽田地区と空港の歴史を見届けてきたのが、穴守稲荷・天空橋エリアだ。2010年には京急線の国際ターミナル駅(仮称)の開業も予定されており、今後の発展が大いに期待されている。

海と空、ふたつの航路が行き交う。

# お稲荷さんと漁師町 空港の“門前町”

取材・文・撮影／PMA トライアングル、藤村憲司、押尾暢文 イラストマップ／おかもとみほこ



かつて羽田空港内にあった穴守稲荷神社の鳥居。  
1999年に現在の場所へ移設された。

多摩川と海老取川が交差する地点に造られた  
長さ50間(約90m)の渡り石を敷きつめた「五十間鼻」。  
初日の出スポットとして地元では有名だ。

photo: 大田観光協会



●街の人々を見守ってきた

# 「羽田の穴守さん」

## 穴守稲荷神社物語



穴守稲荷神社はその社伝によると、近隣の堤防がたびたび決壊し、農作物が被害を受けることを憂えた村の有力者が、1804（文化元）年頃に五穀豊穡を願って衣・食・住を司る豊受姫命を御祭神として祀ったのが始まりだという。

当初は近隣住民の信仰を集めていたが、風光明媚なうえ、周辺の干潟では潮干狩りが楽しめるとあって日増しに参拝客が増えていった。そして1894（明治27）年頃に神社の近くで鉱泉が発見されると、温泉宿や料理屋などが建ち並びようになる。さらに1902（明治35）年、京浜電



穴守稲荷神社 MAP-P5  
■■「穴守稲荷」 駅下車徒歩3分。9時～17時（社務所）、～16時（御祈祷）。  
大田区羽田 5-2-7 / ☎ 03-3741-0809

気鉄道（現・京急電鉄）が蒲田から海老取川の稲荷橋まで穴守線（現・空港線）を開通すると、このエリアは一大レジャースポットとして大いに賑わいを見せたという。

現在、穴守稲荷神社で権禰宜を務める井上直洋さんも、「当時の参拝は行楽の意味合いも強く、周辺に見どころを



航空・陸上・海上の交通安全を祈願するお守り①と「あなもりの砂」を収めた神砂守②



④奥之宮の後ろには御嶽神社を祀る築山がある。⑤寄進された鳥居が奥之宮まで続く。⑦明治～大正期の参道には大きな鳥居と献灯が連なり、料理屋や土産店も並んでいた。



羽田七福いなりの一つ、白魚稲荷神社。年始の5日間、御朱印がもらえる。



## 2009年の初詣に 羽田七福いなり めぐりはいかが!?

毎年恒例の「羽田七福いなりめぐり」が2009年も1月1日～5日までの5日間(午前9時～午後3時)行われる。対象となるのは、①東官守稲荷神社②妙法稲荷神社③重幸稲荷神社④高山稲荷神社⑤かもめ 稲荷神社⑥白魚稲荷神社⑦穴守稲荷神社の七社と、番外の⑧玉川弁財天。穴守稲荷神社以外は普段無人の小さな神社だが、この期間だけは各神社にて御朱印が受けられるとあって、遠方からの参拝者も多い。京急空港線こうしや糞谷駅近くの東官守稲荷神社からゴールの穴守稲荷神社までの所要時間は約2時間だ。七福神ならぬ「七福いなり」。稲荷神社が数多く点在するこの地区ならではの、ひと味ちがった散策を楽しんでみませんか？  
お問い合わせ:羽田七福いなり会  
☎03-3741-0809(穴守稲荷神社内)

## お守りと福を招く 砂が当神社の縁起物

抱えた神社は人気が高かったようです」と語ってくれた。

羽田空港に近いことによ

り、昔から「旅行安全」や「航空安全」のお守りが授与されることで知られるが、もうひとつ「あなもりの砂」という縁起物もある。これを玄関先や床下などに撒くと商売繁盛や

家内安全などの御利益があるとされており、奥之宮に奉られた砂を持ち帰る人も多い。

年間を通してさまざまな神事が執り行われるが、年末から年始にかけては除夜祭(12月31日22時より)と、歳旦祭(1月1～3日)が行われる。特に正月期間だけ「黄色開運」のお守りが授与され、一年間の安泰と幸福を祈願する参拝者が毎年10万人も訪れる。

# 潮の香りと下町風情が漂う街。

多摩川の河口に広がる「穴守稲荷」駅周辺。駅名になっている「穴守稲荷神社」は駅の北側、徒歩3分ほどの場所にあり、キツネの石像や朱塗りの鳥居が迎えてくれる。

続いて駅の南側に歩を進め、細い路地を抜けていくと突き当たるのが多摩川。首都高速の高架下に「羽田の渡し跡碑」があり、渡し舟が隆盛だった時代を偲ばせている。

堤防沿いを歩き海老取川との交差点地点まで来ると川向こうに「大鳥居」の巨大な姿が。そして海老取川を渡れば「天空橋」駅もすぐ。その奥には羽田空港の広大な敷地が広がっている。



..... 散策ルート(参考)

散策ルートを参考に、穴守稲荷と天空橋の街を散策してみてください。あなたが発見した、新スポットも書き込んでみてはいかがでしょうか。





## 下町情緒あふれる街並

羽田3丁目、6丁目など川に近いエリアは自動車が入れない細い路地が多く、ところどころに古い家屋も残る。小さな稲荷神社が点在するのも特徴だ。

MAP 4



## コンちゃん

1991(平成3)年から穴守稲荷駅前に鎮座するキツネの石像。四季折々に合わせたさまざまな衣装を持っており、駅利用者の目を楽しませている。

MAP 5



## 羽田の渡し跡碑

多摩川の兩岸、羽田と大師河原(川崎)を結び、川崎大師の参詣にも利用された渡し船。1939(昭和14)年、大師橋の完成により廃止となった。

MAP 6



## 羽田神社

羽田の氏神さま。夏季例大祭「羽田まつり」には3万人の人数がある。鎌倉時代に羽田浦の領主だった行方与次郎が牛頭天王を祀ったのが始まり。

MAP 7

## まつりコラム

**昭和の薫りが残る銭湯**  
近年、消え行く銭湯が多い中、穴守稲荷駅周辺では現在、かもめ湯、栄湯、重の湯、竹の湯、玉の湯の5軒もの銭湯が営業している。いずれも懐かしく、それぞれに個性が感じられる造り。この冬は、冷えた身体を銭湯で温めてはいかがだろうか。

伝統的な宮造りタイプの「玉の湯」(MAP 8)。八角形の浴槽があるのもユニークだが、スチームサウナなどの設備も充実。



## 穴守橋のレリーフ

羽田空港へと続く穴守橋の欄干には飛行機のモニュメントや飛行船のレリーフなどがあり、見ただけで航空機の歴史がわかるようになっている。

MAP 2



## 天空橋

空港線の延伸工事の際、海老取川の対岸へ移転した羽田駅への利便性を図るため新設された人道橋。その後、公募により小学生からの応募が採用された。

MAP 3

※MAP上の番号は各ページと連動しています。



下町人情にふれつつ羽田沖の新鮮魚介に舌鼓

# 江戸前を味わう

古くから漁業が盛んであった穴守稲荷・天空橋エリア。今でも新鮮な魚介が自慢の人情味あふれる店が多く、地物を使った真正銘の江戸前が堪能できる。



## ちよ 千世

MAP-P5 ①

太公望のご主人が自ら捕った魚介が味わえる。とくにマダコを活きたまま料理してくれることで有名だ。カウンターに並ぶその日のオススメにも目移りしそう。とれたての素材を使った料理と家族で営む下町風情の温かさが人気の秘訣。

■「穴守稲荷」駅下車徒歩5分。17時～翌0時30分L.O.、月曜日定休。大田区羽田3-2-4 / ☎03-3744-1590



④「活タコの造り」1,580円(手前)は、吸盤が吸い付いてくる活きの良さど歯ざわりがやみつきに。旬の魚を満喫できる「釣り馬鹿セット」1,570円(奥)はお造りと天ぷら付き。

親子で江戸前の味を振る舞います  
田牧博信さん・博さん



## 食通ゆたか

MAP-P5 ②

創業35年の老舗食事処。ボリューム満点の「ボサ天重」1,350円は、20年前からメニューに登場する人気の一品。多摩川の川べりに棲むボサ海老を低温でじっくりと時間をかけてかき揚げに。桜海老よりも甘く濃厚なボサ海老の風味と、食べ終わるまで続くサクサクの歯ごたえに食欲をそえられる。

■「穴守稲荷」駅下車徒歩4分。11時30分～13時30分、17時～22時(21時L.O.)、火曜日・第3水曜日定休。駐車場あり。大田区羽田4-22-9 / ☎03-3741-2802



器からはみ出るほど大きいボサ海老のかき揚げ。店内には芳ばしい匂いが漂う。「かき揚げの大きさを見てお客さまがびっくりする顔が楽しみ」とご主人。



和風造りの外観。



「羽田のボサ海老は昔懐かしい下町の味です」  
村石探さん



## ■ 寿司勝

MAP-P6 ④

地元出身のご主人は、16歳でこの道に入って以来、寿司を握り続けてきた生粋の寿司職人。幼馴染の漁師が毎日持ち込む羽田産の江戸前ネタと築地から仕入れる目利きの利いた魚介が自慢だ。特に地元でも評判なのが、希少な羽田産の天然ウナギ。重厚な旨みは、さすがのひと言。

■ 穴守稲荷 駅下車徒歩10分。11時30分～13時、17時～22時。火曜日定休。大田区羽田1-19-10 / ☎03-3742-8087

④小上がりを備えた店内。法被や千社額が飾られる。①この道49年のご主人。②中央の煮ウナギ握り(2貫600円前後)や、アナゴ、コハダ(2貫各500円)も江戸前。おまかせ握り9貫は3,000円。



## 江戸前グルメコラム

### 食通の文豪も唸った特別な味わい

作家・池波正太郎は『鬼平料理帳』で、「いわゆる〔江戸前〕というのはね、東京湾には、隅田川、神田川、その他いろいろな川の水が流れ込んでいる。川の水は塩分が入っていない。その塩分が入っていない川の水と、塩分が入っている東京湾の水とが混じり合って、特殊な水質になっているわけだよ。当然、そこに棲息する魚介は、特殊ないい味がした。これが〔江戸前の味〕というわけ」と語っている。グルメとして知られた文豪も、江戸前の味に大いに惚れ込んでいたようだ。

『池波正太郎・鬼平料理帳』佐藤隆介編／文春文庫刊490円



## ■ 竹の子

MAP-P5 ④

活きのよいアナゴを食べさせてくれる飲み処。昼は漁師をしているご主人が、あるとき船上で振る舞ったアナゴの天ぷらを「もっと食べてもらいたい」と店を開いた。自慢の「穴子天ぷら」は軽く箸をあてるだけで切れる柔らかさ。サクツとした食感も味わえて満足度が高い一品だ。その他、身が薄くダシが出やすい羽田沖のアサリ味噌汁も絶品。

■ 穴守稲荷 駅下車徒歩2分。17時30分～23時L.O.、日曜日定休。大田区羽田4-4-20 / ☎03-3744-4200



店内に大漁旗が飾られるなど、漁業で栄えた羽田を体感できる。【読者特典】本誌を持参のグループに、おまかせ串揚げ3本をサービス。2008年12月31日(水)まで有効。



「穴子の天ぷら」880円。串焼き1本80円～

「漁師が作る揚げたての天ぷらを味わってください」  
鈴木弘次さん



## 地酒と焼酎の店 かりん

MAP-P5

串揚げと刺身をメインにした和ダイニング。仕事帰りにふらりと寄ってほしいと、どのメニューも料金はリーズナブル。黒板に書かれた“本日のおすすめ”は、旬の素材を使った季節メニューが揃うほか、希少な地酒や焼酎が格安で飲めるのもうれしい。

■「穴守稲荷」駅下車徒歩1分。〔平日〕17時30分～22時30分L.O.、〔土〕～21時30分L.O.（材料がなくなり次第終了）、日曜日・祝日定休。大田区羽田4-6-8 花米ビル1F / 予約不可



④さまざまなお酒のボトルが並ぶ店内⑤串揚げ5本セット600円（写真2人前）、刺身のおまかせ3点盛り1,400円ほか。

## ブーランジェリー・ボヤージュ

MAP-P5

パン職人として10年以上の修業を積んだ店主の北村隆一さん。「新たな旅」という店名にふさわしく、2007年3月に夫婦で始めたベーカリー。毎日60種ほどの焼きたてパンが並び、フランスパンやクロワッサンのパリッとした食感本場さながらの味で、子どもから年配の方まで幅広く愛されている。

■「穴守稲荷」駅下車徒歩2分。9時～19時、日曜日・祝日定休。大田区羽田4-10-4 / ☎03-3745-5789



朝と昼前に店頭に並ぶ焼き立てをぜひ味わって！（北村隆一さん）



⑥手前から、栗のタルト200円、かぼちゃのメロンパン（左）180円など。

# 地元の名店

下町情緒あふれる路地を歩けば、さまざまな飲食店を見つけることができる。地元の人や“通”がこぞって通う隠れた名店をご紹介します。

## カフェ ソラ

Café Sora

MAP-P5

2005年4月創業の「ホテルJAL シティ 羽田 東京」1階にあるカフェレストラン。月曜～金曜のランチタイムのみ昼食buffetを実施している。和洋のメイン料理は日替りに変更。昼食buffet開店直後から近隣で働くビジネスマンの利用で賑わう。

■「穴守稲荷」駅下車徒歩3分。朝食buffet6時～10時、昼食buffet11時30分～13時30分、夕食18時～23時（21時30分L.O.）、年中無休。大田区羽田旭町4-11 / ☎03-5735-2525



食事と宿泊どちらもご用命ください（伊藤孝彦さん）

昼食buffetは1,100円。バランスよくランチが取れると評判。飲み放題のドリンクバーも付いてとてもお得。

## 日本料理 みさきや

MAP-P5

産地にこだわった有機野菜を使う彩り豊かな定食が評判の日本料理店。割烹料理店で修業した店主が生み出す料理は、旬の魚介の刺身から家庭的なお惣菜までさまざま。煮物や揚げ物、魚料理などが揃い、栄養バランスの良いランチの日替わり定食が人気だ。

■「穴守稲荷」駅下車徒歩4分。〔平日〕11時30分～13時20分L.O.、17時～22時L.O.、〔土・日・祝日〕17時～21時L.O.、第1・3日曜日定休。大田区羽田4-9-12 / ☎03-3744-4555



有機や減農薬の野菜にこだわっています（磯辺憲一さん）



「健康定食」1,450円。ワラサの漬け焼きやたらなど手の込んだ品が並び、内容は日替り。

◆◆◆◆穴守稲荷・天空橋◆◆◆◆  
おみやげセレクション

横山せんべい本舗

MAP-P5 ⑩

ひとつひとつ備長炭の角火鉢で焼き上げる手作りせんべい店。江戸末期に創業の老舗だ。「せんべいは生き物」というご主人は現在5代目。できあがり枚数が少ないので購入には予約が必要。

■「穴守稲荷」駅下車徒歩4分。11時～18時30分、土曜日・日曜日・祝日定休。大田区羽田4-22-10 / ☎03-3741-1074  
※通信販売なし



16枚入り1,050円～

和菓子 磯崎家

MAP-P5 ⑪

モダンな店構えの和菓子店。店頭には北海道産の大納言を使った生菓子や季節のまんじゅうなどがズラリ。12月30日には正月用の鏡もち、のしもち(要予約)の販売もあり。

■「穴守稲荷」駅下車徒歩2分。[平日]9時～19時、[日・祝日]～18時、月曜日定休。大田区羽田4-11-7 / ☎03-5705-2558

羽田太鼓(小倉あん栗入り)210円。白あんもある。



穴守最中157円。こしあんと小倉の2種。

とじゃくてい  
杜若亭

MAP-P5 ⑫

北海道好きのご主人が考案した生クリームを使った濃厚プリン。2年前にランチタイムのデザートとして登場したが、評判が高く土産用に販売するようになった。今夏、穴守稲荷神社の朝市では、200個が10分で完売したほどの人気商品だ。

羽田プリン「大地」250円。ふわっととろける食感。

■「穴守稲荷」駅下車徒歩4分。11時30分～22時(L.O.)、不定休。大田区羽田4-20-11 / ☎03-5737-5339

ここへ  
大衆酒蔵 九重

MAP-P5 ⑬

森伊蔵やオリジナル麦焼酎など30種類以上の豊富な焼酎と、日によっては店主自ら釣り上げた魚介を使った料理が味わえる。茨城産の希少な紫峰牛のステーキなどもあり、バラエティに富んだラインナップも魅力。冬場にはあんこう鍋1,800円なども登場する。

■「穴守稲荷」駅下車徒歩2分。[平日]11時30分～13時30分、17時～翌1時(24時L.O.)、[土]17時～翌1時(24時L.O.)、日曜日・祝日定休。大田区羽田4-4-29 / ☎03-3744-7458



私が釣った新鮮な魚を味わってください!  
(別府正義さん)



紫峰牛ステーキ1,500円(100g)～、刺身盛り合わせ1,200円～、穴子天ぷら700円。

# 知る人ぞ知る

番外編

## 羽田空港駅まで足を伸ばして人気の空弁を買いに行こう

羽田の守り神の名を冠した「羽田穴守稲荷寿司」は羽田空港第1旅客ターミナルPIER 1で購入できる、いわゆる「空弁」。さっぱりとした柚子いなりと胡麻風味の焼き味噌いなりの2種類が楽しめるほか、甘めのダシ巻き玉子も2個入っている。

■「羽田空港」駅下車、羽田空港第1旅客ターミナル2F 出発ロビー。5時45分～20時30分、無休。 / ☎03-5757-8131。



羽田穴守稲荷寿司500円。売り切れることも多いので、空港に着いたら早めに購入するのがオススメだ。

今年の冬は  
ぜひ行って  
みよう!

# 東京湾に遊ぶ

土手に上り多摩川を見おろせば川沿いの船着場にはさまざまな船舶が停泊し、都内でありながら海釣りや屋形船など、船遊びが気軽にできる。さあ、東京湾を思う存分楽しもう。



④40人以上が乗れる第一えさ政丸。⑤船着場の看板が目印。⑥数々の魚拓が東京湾の豊かさを教えてくれる。



垂らしてみよう。

多摩川沿いに5隻の船が停  
陸からでは釣れない魚も多く、  
大物がヒットする可能性も高  
い。多摩川沿いに5隻の船が停  
泊する『えさ政』は  
竿や餌がすべて船  
に揃っており、単  
に釣りを楽しむだ  
けならば手ぶらでも大丈夫だ。  
一人からでも参加できる乗り合  
い船は早朝に出発し、狙う魚に  
応じて時には横須賀の観音崎  
や東京湾の対岸、木更津まで  
船を飛ばすという。波の穏やか  
な東京湾は船酔いの心配も低  
く、初心者でも10匹以上の釣  
果があることもある。また、釣  
り方を親切丁寧に教えてくれ  
るので、子供連れのファミリー  
でも十分楽しめる。湾岸の高  
層ビル群を遠くに眺めな  
がら、江戸前の豊かな魚  
を狙って波間に釣り糸を

## 釣り

江戸前の魚を狙い  
波間に釣り糸を垂らす



⑦女性の参加者もたくさん。⑧取材当日はアジが大漁で釣り客もご満悦。温泉施設での宴会がセットになった仕立て船も人気。

**えさ政釣船店** MAP-P5 ●  
■「穴守稲荷」駅下車徒歩10分。  
乗合船7時(出航)～16時、予約・  
問い合わせ6時～21時、不定  
休(土・日は出航)。大田区羽田  
6-12-4 / ☎03-3743-1585

### 釣りと温泉宴会パック (10名以上で催行)

釣り後、雑色駅近くの「黒湯天然温泉ヌーランドさがみ湯」へ送迎バスにて移動。温泉を楽しんでいる間に、自身で釣り上げた魚を刺身や天ぷら、焼き物などに調理してくれる。

- シロギス、カレイなど  
1名11,000円～
- フグ、またはカワハギ  
1名11,500円～
- アジ、またはタチウオ  
1名12,000円～

### 冬に楽しめる主なコースはこれ!

**\*シヨウサイフグ**  
(1名9,000円)  
毎日出船(平日は予約乗合制、2名から催行)7時15分出船。エサ+氷込み。  
※オモリ8～10号使用。食わせ釣りも対応可能。  
※フグは下船後、調理師免許取得者がさばき持ち帰り可。

**女性サービスあり**  
女性の乗合料金は半日船以外すべて半額になります。

**\*カワハギ**(1名9,000円)  
毎日出船(平日は予約乗合制、2名から催行)7時15分出船。エサ+氷込み。  
※エサのアサリ剥き身1パックサービス。追加分は有料。

**\*アジ**(1名9,500円)  
土・日・祝出船(3名から催行)7時15分出船。コマセ・エサ+氷込み。  
※基本はライトタックルだがビシアジ仕掛けもOK。



大師橋を横目に多摩川河口から出発する第十五かめだや丸。最大98人乗りだ。

# 屋形船

江戸時代から続く船遊び  
夜景が美しい冬もまた粋

東京湾の屋形船と

いうと、江戸時代ま

で遡ることができ

遊びのひとつ。夏に

花火を見ながら、と

いう印象が強いが

冬の屋形船もまた粋

だ。多摩川河口の大師橋際

にある船宿のひとつ、『かめだ

や』は50人以上が乗船できる

大型の屋形船を3隻保有する

船宿。「寒くなると空気が引

き締まって、夜景がいっそう

きれいに見える。忘・新年会

に「人気でね」と、

3代目の野口嘉雄

さんは話す。横浜

へはもちろん、お

台場や隅田川への

周遊コースもあ



①㊥宴会コースは8,000円から飲み放題込み。

かめだや MAP-P6  
 ■「穴守稲荷」駅下車徒歩10分。  
 予約・問い合わせ10時～21時、  
 無休。送迎バスあり。大田区羽田  
 2-31-13 / ☎03-3741-1258

## ゆったり楽しめる宴会プラン

- 申込人数 15名から貸切可
- 出船時間 10時～19時頃
- 所要時間 3時間
- 水洗式トイレ、冷暖房、通信カラオケセット完備

### \*8,000円コース

天ぷら7種8品(冬は季節限定サービス鍋に変更可)、上刺身の舟盛り、おつまみほか。ビール、ソフトドリンク飲み放題 ※その他は別料金

### \*10,000円コース

天ぷら8種11品(冬は季節限定サービス鍋に変更可)、特上刺身の舟盛り、おつまみほか。ビール、日本酒、焼酎、ソフトドリンクほか飲み放題

る。約3時間の周遊は東京湾  
 岸の冬を感じつつ飲み放題の  
 宴席が楽しめる。この冬は江  
 戸から続く船遊びに興じてみ  
 てはいかがだろう。

普

# 街二歴史あり



漁業の繁栄と干拓で発展

穴守稲荷・天空橋



海老取川に集まる漁船(昭和8年頃)。

江戸城に程近い立地と、  
恵まれた漁場環境で  
江戸随一の漁師町に。

「羽田」の地名の由来は諸説あるが、その名の歴史はかなり古い。

明治期に発行された『羽田誌稿』によると、1160年前後から漁業が行われるようになり、好漁場が近い<sup>なめかたんじょうなおきま</sup>ため、次第に住民が増え始め、集落を形成するようになった。安土桃山時代には行方<sup>なめかたんじょうなおきま</sup>弾正直清が領主を務め、徳川家康が入府すると、幕府に魚介類を献上する「御菜<sup>おさいはちかうら</sup>八ヶ浦」のひとつに指定され大いに発展していった。

江戸後期になると、羽田村に隣接する湿地帯を羽田獵師町の名主・鈴木弥五右衛門が干拓し、鈴木新田が完成。現在の羽田空港敷地の基礎となる。その際に新田を守る守り神として祀られたのが「穴守稲荷」の起源である。

昔



Anamori-inari・Tenkūbashi

## 京急の駅長に聞く

穴守稲荷駅長・伊藤榮治



海と飛行機がこの街の象徴

赴任してきてまだわずかですが、昔懐かしい風景と近代的な要素がミックスした面白い街だと感じています。羽田の海や飛行場といった、他のエリアにはない特別な風景も見られますので、休日の散策にも向いているのではないのでしょうか。私自身、プライベートで街歩きを楽しんでみたいです。

## 穴守稲荷駅

1902(明治35)年に穴守線(現・空港線)の「穴守」駅として開業。その後、「羽田」駅、「稲荷橋」駅と名前を変え、1956(昭和31)年、羽田空港内にあった穴守稲荷の遷宮に伴い、同神社の最寄駅となったことから現在の名前が付けられた。



## 天空橋駅

空港線延伸第一期工事が完成した1993(平成5)年に、海老取川の空港側に移転し「羽田」駅として開業。その5年後、「羽田空港」駅が開業した際に、海老取川にかかる人道橋の天空橋から名前を取って改称された。



# 穴守稲荷・天空橋周辺 / 年間イベントカレンダー

年/月	日	名称	開催場所
12	21日(日)	柚子湯 <sup>※1</sup>	かもめ湯・栄湯・重の湯・竹の湯・玉の湯ほか
2009/1	1日(木・祝)～5日(月)	羽田七福いなりめぐり <sup>※2</sup>	穴守稲荷神社ほか
2	3日(火)	節分祭 <sup>※2</sup>	穴守稲荷神社・白魚稲荷神社・羽田神社
	19日(木)～21日(土)	第13回おおた工業フェア <sup>※3</sup>	大田区産業プラザ
4	上旬	のりのり Beach Festa in ふるはま <sup>※4</sup>	大森ふるさとの浜辺公園
	下旬 日曜	子どもガーデンパーティー <sup>※5</sup>	萩中公園ほか
5	11日(月)	水神祭 <sup>※6</sup>	玉川弁財天
7	14日(火)	水止舞 <sup>※7</sup>	厳正寺
	最終土・日	羽田神社 夏季例大祭 <sup>※8</sup>	羽田神社
8	第1金・土	糍谷阿波おどり <sup>※9</sup>	糍谷商店街
	15日(土)	大田区平和都市宣言記念事業 花火の祭典 <sup>※5</sup>	多摩川河川敷
	下旬 金・土	献灯祭 <sup>※2</sup>	穴守稲荷神社
9	最終金・土・日	羽田商店街 盆踊りと朝市 <sup>※10</sup>	穴守稲荷神社
	第1土・日	糍谷祭 <sup>※11</sup>	糍谷神社・浜竹天祖神社・西仲天祖神社
10	10日(土)	セントウ祭 <sup>※1</sup>	かもめ湯・栄湯・重の湯・竹の湯・玉の湯ほか
	上旬	おおた商い観光展 <sup>※3</sup>	大田区産業プラザ
	下旬	ハロウィン仮装大会 <sup>※12</sup>	京急蒲田商店街「あすと」
11	上旬	OTAふれあいフェスタ2009 <sup>※5</sup>	平和島公園ほか
	3日(火・祝)	穴守稲荷神社 例大祭 <sup>※2</sup>	穴守稲荷神社

※日程等は変更される場合がございます。あらかじめご確認ください。【お問い合わせ先】※1 東京都公衆浴場業生活衛生同業組合大田支部 ☎03-3734-0081 ※2 穴守稲荷神社 ☎03-3741-0809 ※3 大田区産業振興協会 ☎03-3733-6477 ※4 大田観光協会 ☎03-3734-0202 ※5 大田区役所区民・国際交流課 ☎03-5744-1226 ※6 大田漁業協同組合 ☎03-3741-9719 ※7 厳正寺水止舞保存協会 ☎03-3768-1810 ※8 羽田神社 ☎03-3741-0023 ※9 糍谷商店街事務所 ☎03-3742-2405 ※10 羽田商店街振興組合 ☎03-3744-3595 ※11 糍谷神社 ☎03-3741-6045 ※12 京急蒲田商店街事務局 ☎03-3738-0282

## W<sup>ダブル</sup> present 京急創立110周年記念企画

### チャンス1

本誌クーポン持参で先着110名さまにプレゼント。



本誌10ページで掲載した「和菓子職人磯崎家」に本誌左下のクーポンをお持ちいただくと、2008年12月2日(火)～7日(日)、9日(火)～13日(土)の11日間(※月曜日定休)、各日先着10名さま・合計110名さまに「羽田太鼓(小倉あん栗入り)」を1個プレゼントいたします(※お一人さま1回まで。実際の商品は写真と異なる場合がございます)。街歩きの際にでも、ぜひお立ち寄りを。

### チャンス2

ハガキを送っていただくと各賞品を抽選でプレゼント。

#### A賞

京急創立  
110周年記念  
Quoカード  
500円相当

20名さま



#### B賞

「京急グループ  
110年史」

10名さま



#### C賞

穴守稲荷神社  
航空・海上・陸上  
安全御守

10名さま

#### ハガキに

●郵便番号・住所 ●氏名 ●電話番号 ●本誌に対するご意見・ご感想 ●本誌の入手場所(駅名または施設名) ●特賞を希望する京急線の普通電車停車駅とその周辺のおすすめショップ・スポット ●ご希望の賞品(A～C賞)をご記入のうえ、下記までご郵送ください。

〒108-8720 日本郵便高輪支店私書箱65号「普通電車の旅 穴守稲荷・天空橋編」係まで (締切:2008年12月26日(金)当日消印有効)

※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。お客様の個人情報は、プレゼントの発送に限り、ご利用させていただきます。本誌に関するご感想は、今後の誌面づくりの参考とさせていただきます。※交換・換金等はできません。

チャンス1プレゼント引換券  
有効期限  
2008.12.18(日)

